

あとがき

今、幼児期の教育が注目を集めています。

平成27年度により質の高い幼児期の教育の提供を基本理念とする子ども・子育て支援新制度が始まりました。そして文部科学省は、「幼児期の教育は、生涯にわたる人格形成の基礎を培う重要なものであり、全ての子どもに質の高い幼児教育を保障するため、幼児教育の無償化に向けた取組を段階的に推進する」としています。中央教育審議会も小学校以上の学習指導要領の改訂に際し、あらゆる教科学習などを系統付ける際に、必ず幼児期を含めるなど幼児期の教育をより重視する方向性を打ち出しています。また、平成28年4月には国立教育政策研究所に、幼児教育に関する効果的な研究活動を遂行するため、幼児教育研究センターが新たに設置されました。これからは全ての都道府県に幼児教育センターが設置され、幼児教育アドバイザーが置かれることとなるでしょう。幼児期の教育に携わっている者として大変嬉しく思っています。

本園は平成26年度から研究テーマを『幼児期の教育における学びを探る』とし、研究を進めてまいりました。幼児期の教育に携わる私達は、幼児は遊びを通してこれからの世の中を生き抜くために必要な様々な学びをしていると実感しております。しかし、そのことを幼児期の教育関係者以外の方にわかりやすく説明できないもどかしさを長年抱えていました。そこで、今年度の研究では、小学校以上の教育においてもホットなキーワードとなっている『アクティブ・ラーニング』を視点に幼児期における学びを考察することを試みました。実践のエピソードについて一つのキーワードをもとに話し合う毎週の研究会は私達にとり大きな学びとなりました。それと同時に「幼稚園はアクティブ・ラーニングを行っている」という思いを確かなものにすることができました。拙い研究物ではありますが、その研究のまとめをこの研究紀要にて発信するに至りました。ご一読いただけると幸いに存じます。

最後になりましたが、本園の事例研究会にご参加いただき、様々なご示唆ご指導をいただきました本学の先生方はじめ、これまでの研究にご指導いただきました多くの先生方に厚く御礼申し上げ、今後の研究に更なるご批判ご指導をお願い申し上げます。

平成28年6月

副園長 上田 ますみ

研究協力者

金沢大学 教授 滝 口 圭 子
金沢大学 准教授 本 所 恵
金沢大学 准教授 浅 川 淳 司

研究同人

山 下 浩 橋 田 梨 沙
上 田 ますみ 信 木 慎 也
西 多 由貴江 高 崎 愛 理
和 田 紀 子 高 城 香 織
天 满 弥 生 安 田 かおる
林 博 之 出 嶋 志津子
草 場 勇 介 由 里 真由美
木 林 晴 美

発行日 2016年6月12日
発 行 金沢大学人間社会学域
学校教育学類附属幼稚園
金沢市平和町1-1-15
076-226-2171
製 本 株式会社 谷印刷